

# 宇部市 コミュニティ・スクールだより No.7

令和4年度

## 「コミスク推進の創意工夫」

令和4年度も後半を迎えています。各学校では、その学校・地域だからこその特色ある取組を進めています。今回は、最近行われた4校の取組を紹介します。

### PTA 主催の祭りを授業日にして、児童参画の学校運営協議会熟議を公開

原小学校では、PTA 主催の祭りを授業日に設定し、6年生児童が委員会単位でグループとなり、学校運営協議会の委員さんや保護者と熟議を行いました。「もっと素敵な原小学校にするために」をテーマに児童・保護者・地域の願いを出し合い、実現に向けた行動について話し合いました。進行や発表は児童が担い、その堂々とした姿には感嘆の声が上がっていました。参観日として公開したことにより、学校や地域の取組が保護者にも具体的に伝わった取組です。



### 地区主催の運動会を授業日にして、全生徒が参画

黒石中学校では、原地区の地区運動会を授業日として、原地区の1、2年生全員が参加し、企画・準備・当日運営・後片付けまですべての段階で地域の方々と一緒に素晴らしい運動会を創り上げました。元気いっぱいの生徒の姿に、地域の方々笑顔があふれました。借り物競争では、中学生の「借り物」になりたい住民が続出し、大変盛り上がりました。学校運営協議会では、来年は、黒石地区の運動会も同時開催され協働がより進むとよいという意見が出されました。



### ICT を駆使する児童を見習って学運協

小野小学校では、学運協の委員さんが児童がパソコンを使って学び合う姿を参観した後、委員同士の見学交換を児童と同じ方法で行いました。学校の取組を共有し理解を深める素晴らしい取組です。



### 高校生と一緒に学ぶ合同授業

上宇部中学校では、宇部高等学校との合同授業を進めており、今月は道徳と音楽科で、高校生が来校しました。音楽科では、高校1年生が中学2年生と合唱を合同練習し、お互いの歌声を聞き合いました。

